

ファイルサーバー、BOX、Googleドライブなどに蓄積された  
自社のあらゆるデータをAIで活用！



# ファイルサーバーデータ AI活用ソリューション

## ファイルサーバーデータAI活用ソリューションは

各種データの作成・管理フローや格納場所、フォーマット等を一切変更せずに、社内のデータを生成AIで活用できるようにする仕組みを提供します。

### 設計開発の現場では

- ・ 設計標準、DRチェック項目
- ・ 既存製品の過去トラ
- ・ FTA/FMEAの分析結果 等

設計開発プロセスで必要な各種データをAIで活用、再発防止や品質向上を実現

### 企画部門の現場では

- ・ 競合製品の調査資料
- ・ お客様ニーズ一覧
- ・ 企画会議の議事録 等

企画段階で使用する各種データをAIで活用し、検討の効率化を実現

### お客様サポートの現場では

- ・ 取扱説明書
- ・ FAQ、マニュアル
- ・ メンテナンス手順 等

製品毎に用意される各種データをAIで活用し、対応品質向上

## ファイルサーバーデータAI活用ソリューション が解決する課題

### 1. 過去のノウハウやドキュメントが有効活用できていない

各業務の現場には、過去に作成・利用したデータが大量に存在するが、大量にありすぎて必要な情報を迅速に見つけることが難しい。キーワード検索を行っても結果が多すぎたり逆にヒットしなかったりと、情報の有効活用が阻まれている。

### 2. AIを活用したいが、データの管理フローや保管場所の変更は困難

企業内の各種情報を対象にAIを活用したいが、データの管理フローや保管場所を変えるのは難しい。

### 3. ファイルサーバーの古い情報や別製品の情報が、AIの誤回答を引き起こす恐れがある

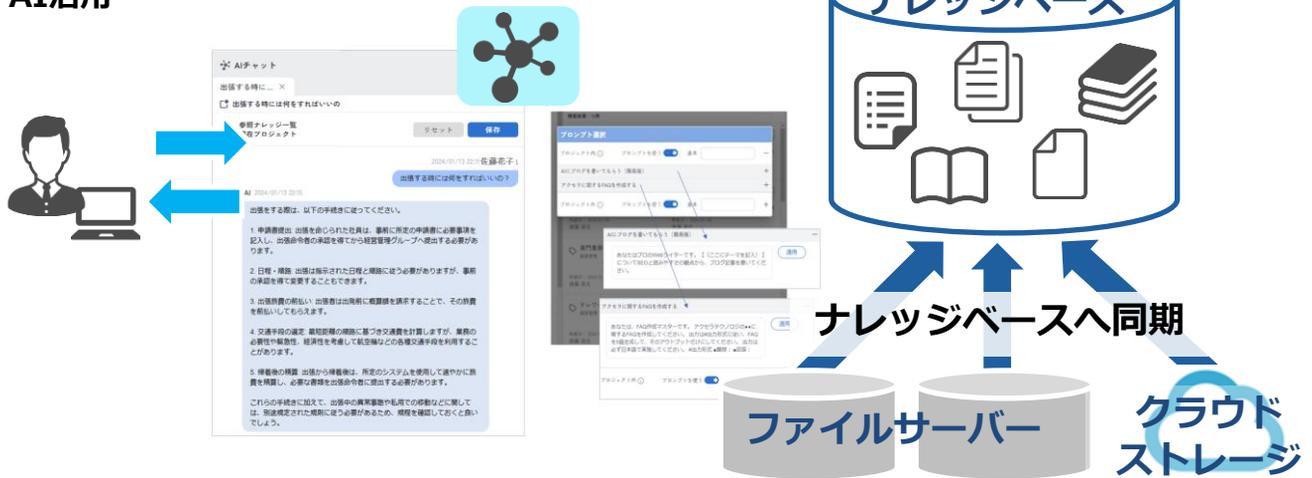
ファイルサーバー内のデータを対象にAIを活用したいが、古い情報や別製品の情報も混在しているため、AIを適用しても正確な回答を得られるか不安がある。



解決のポイントは  
裏面へ！

## ■ 適用イメージ

### ファイルサーバーの データを参照元として AI活用



## ■ 課題解決のポイント

### 蓄積された社内データを即時AI活用

ファイルサーバー、クラウドストレージ、イントラネット等に散在するWord、Excel、PowerPoint、PDF、テキスト、HTML等のデータをAIが活用できる仕組みを提供します。「ドリルダウンRAG®」を用いることで、ハルシネーションのリスクを抑え正確性の高いAI活用を実現します。既存の情報資産を整理する手間なく、そのままAIの参照元として利用可能です。

### 迅速な情報抽出と意思決定支援

AIを活用して、過去のトラブル事例、FAQ、業務マニュアル、会議議事録などから必要なナレッジを瞬時に検索・抽出。これにより、タイムリーな情報提供と迅速な意思決定が可能となります。

### 業務プロセスの効率化と生産性向上

プロンプト共有やAIの参照元を絞り込むドリルダウンRAGなど、誰でも簡単にAIを活用できる仕組みを提供します。これにより設計部門での過去トラブル抽出、サポート部門でのFAQ自動生成、会議議事録の自動作成など具体的な業務改善を促進し、全社的な生産性向上に貢献します。

### システム開発不要の低コスト導入

独自システムの開発にかなる投資や時間を必要とせず、既存の情報資産を対象としたAI活用を実現できるため、コストパフォーマンスが高い導入を実現します。

掲載されている会社名、製品名、サービス名、ロゴマークなどは、該当する企業もしくは組織の商標または登録商標です。  
©Accela Technology Corp. 本サービスには、当社が取得した特許（第5993848号、第7761291号）の技術を使用しています。